

### 1. プログラム概要

【目的】「対日理解促進交流プログラム(JENESYS)」による訪日団経験者の同窓組織の活性化を通じて、日本との繋がりの持続を促進するとともに、日本に対する肯定的な認識と理解の拡大に寄与することを主目的に、「JENESYS 韓国青年訪日団同窓会」を実施しました。

【参加者】韓国の大学生・社会人等合計 62 名  
(内訳) 在釜山日本国総領事館選抜訪日団同窓生 62 名

#### 【日程】

#### ■ 同窓会

2024 年 3 月 16 日(土曜日)(於:釜山市内)

##### (1) 日本と各国とのつながりの紹介:

寺江 瞳 国際交流基金ソウル日本文化センター日本語・日本研究部長  
松村 康代 下関市派遣職員  
文美慶(ムン・ミギョン) 在釜山日本国総領事館職員(JET プログラム経験者)

##### (2) 参加者による活動報告:

グループ別成果及びアクション・プラン発表

##### (3) 次第:

同窓組織「Korea-Japan Alumni Forum in Busan(略称:KJAFB)」発足及び任命式  
グループ別成果及びアクション・プラン発表  
日本関連事業組織紹介(国際交流基金ソウル日本文化センター、下関市、JET プログラム)  
故李秀賢氏記念事業紹介(釜山韓日文化交流協会)等

##### (4) 来賓:

大塚 剛 在釜山日本国総領事  
李相俊(イ・サンジュン) 釜山韓日文化交流協会長  
辛潤賛(シン・ユンチャン) 氏(故李秀賢(イ・スヒョン)氏ご母堂)  
姜成煥(カン・ソンハル) 釜山日報読者世論部長兼部署長  
朴俊奕(パク・ジュンヒョク) 釜山ロッテジャイアンツ団長(2004 年度韓国青年訪日団参加者)等

## 2. 記録写真

|                                                                                   |                                                                                    |
|-----------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------|
|  |  |
| <p>2024 年 3 月 16 日<br/>同窓組織「Korea-Japan Alumni Forum in Busan」<br/>発足及び任命式</p>    | <p>2024 年 3 月 16 日【基調講演】<br/>下関市「地域の魅力紹介」</p>                                      |

## 3. 参加者の感想（抜粋）

### ◆ 韓国 社会人

訪日団への参加を通じて、多くのことを学び、現在も関連した活動を行っています。後輩の皆さんも前向きな影響を受けて、日韓両国の発展に寄与していただきたいと願っています。

### ◆ 韓国 社会人（高知県にてホームステイ）

訪日団の同窓生たちと再会し、お互いの近況を尋ね合い、思い出を振り返りながら、自分が韓国と日本をつなぐ架け橋であることを改めて認識できる場でした。

### ◆ 韓国 大学生（和歌山県にてホームステイ）

初対面の方ともコミュニケーションを取り、交流する中で、より広い視野で世界を見ることのできる良き機会となりました。これからも積極的に参加していきたいです。

## 4. 受入れ側の感想（抜粋）

### ◆ 同窓会実施協力機関（釜山韓日文化交流協会）

今回の「JENESYS 韓国青年訪日団同窓会 in 釜山」は、歴代の嶺南地域の訪日団員を招待して相互の親睦を図り、持続的な活動を促す有意義な行事となりました。特に、同窓組織「Korea-Japan Alumni Forum in Busan」の正式発足をうれしく思うとともに、KJAFB を中心とした今後の日韓間の青年交流がより一層活性化することを願っています。当協会は、日韓両国の友好増進を目指す団体として、今後も同窓会の活動を応援していきます。

